

ふくしま中通り地域 ユニバーサルデザインニュース

UNIVERSAL DESIGN NEWS



2008.3.14

vol. 05

ふくしま型UDネットワーク形成促進事業

事業者：福島県

発行：NPO ふくしまユニバーサルデザイン

〒963-8001 郡山市大町1-3-13

アドミラルビル2階 (株)プロダクト・ワン内

TEL 024-938-6102

FAX 024-927-0016

URL <http://www.f-ud.jp>

E-mail fudml@f-ud.jp

ユニバーサルデザイン・ふくしまビジネスフォーラム参加報告



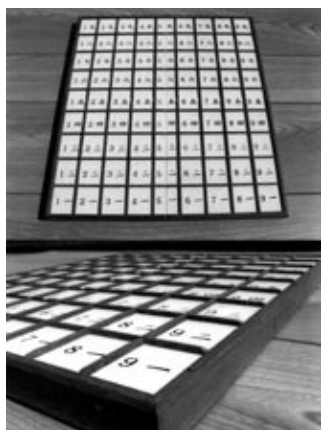
さる2月20日、ビッグパレットふくしまにおいて、福島県主催による人権啓発支援推進事業（東北経済産業局委託事業）「ユニバーサルデザイン・ふくしまビジネスフォーラム」が開催され、FUDからも6名が参加しました。2部構成からなる内容で、1部では、「時代が求める真のユニバーサルサービスのあり方とは」をテーマとした社団法人公開経営指導協会理事長 永井敬一氏による基調講演。続いて、「あらゆるお客様にやさしい接客対応を目指して」株式会社クリオネ企画代表取締役 大橋千秋氏がサービスケアアテンダントの意義について述べました。

2部のパネルディスカッションは、「ユニバーサルデザインの実践的取組み～企業の取組みを考える～」。日本大学工学部建築学科准教授 松井壽則氏をコーディネーターに、講演講師のお二方と株式会社三井住友銀行湘南ブロック地域個人部長 瀧口真一郎氏、社団法人福島県盲人協会副会長 川崎栄一氏、いわき湯本温泉古滝屋若だんな 里見喜生氏ら5名のパネリストにより、各専門分野からUDについて実践結果の話がありました。

視覚障がい者も楽しめる本格将棋盤開発

佐賀県で注文家具店を経営する北村さんは視覚障がいの友人と、“さすとき本格的な音がする将棋盤”を共同開発しました（盤・駒台・バッグセット 15,000～20,000円）

盤面の線は木製の枠を使用、各マスにはしるしが刻まれており、さわると場所が解かるようになっています。弱視の方には白盤バージョンもあり、今後点字を施した駒も発売を予定しているとのこと。



お問い合わせ／有限会社オーダーファニチャー・キタムラ

TEL 0952-45-8277

FAX 0952-45-8425

平成19年度ニーズプル型UD製品開発事業新製品発表会



3月5日郡山ビューホテルにおいて、(財)郡山テクノポリス推進機構が実施する平成19年度ニーズプル型UD製品開発事業の新製品発表会とモニタリングが実施されました。今回、自転車の自立に便利な「ハンドル簡易固定式自転車」、寝たままでも体重がはかりやすい「ネット昇降式ベッド体重計」の2品についてでした。今後の製品化へ期待がかかります。



ハンドル簡易固定式自転車

ふくしま型UDネットワーク形成促進事業終了

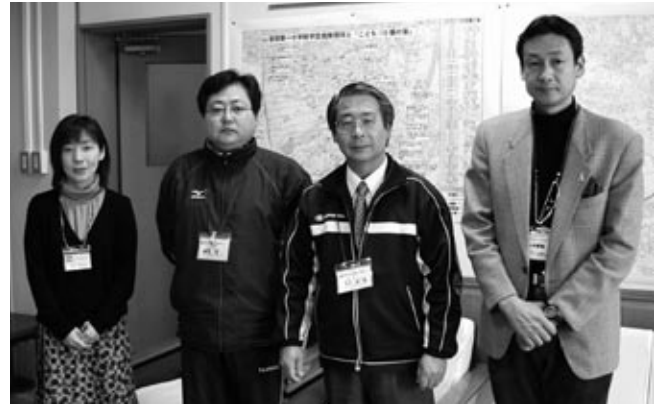
昨年7月より始まり、ふくしま型UDネットワーク形成促進事業（中通り地域）も皆様のご協力ももちまして、今月終了することができました。ここに厚く御礼申し上げます。

私どもNPOふくしまユニバーサルデザインは、福島県からの委託事業として県民の皆様にご参加いただき、講師の方々をお招きしながら皆様とUDについて行動し、学習してまいりました。引き続きこの成果を糧とし、今後のUDネットワークづくりに、さらに活かしてまいりたいと思います。

パソコンを利用してユニバーサルデザインをわかりやすく解説する電子紙芝居がいよいよ完成します。タイトルは、「かいだん王国のエレベーターの巻」です。架空の国かいだん王国で発明されたエレベーターを通して、UDとは、またその7つの原則について、聞き手に考えてもらい気づきをうながす内容です。ストーリーのシートにそって、読み手が各場面のストーリーを読み上げ、組み込まれた7つの場面で、聞き手に対して質問を投げかけ、UDについて考えてもらう仕組みになっています。



3月11日、郡山市立安積第一小学校（小川貞一郎校長）、4年3組31名（担任 富田栄一先生）の皆さんにご協力をいただき、この電子紙芝居のモニタリングを実施しました。同校を中心に「読み聞かせの会」をされている木戸さんに語りを担当していただきました。



左から木戸さん、富田先生、小川校長先生、FUD事務局小野塚



木戸さんの語りに聞き入る子どもたち

物語の途中で設定してあるUDについて考える7つの場面では、子どもたちから様々なアイディアが出され、活発な授業になりました。



終了後、「面白かった」「時間も良かった」「双方向なのが良い」など参考意見を多数いただきました。それらの意見を活かして最終の調整を行います。

完成後、各小学校での講座を予定しています。FUDでは自動販売機のUD学習ツールにつぐ、第2のツールとして、活用していく予定です。